



インフルエンザ予防の徹底を

1月も下旬になりました。もうすぐ立春ですが、1年で最も寒い時期を迎えています。3学期が始まってインフルエンザでの欠席者が増え、流行を心配していましたが、現在は少なくなりました。しかし、安心はできません。近隣の小学校や中学校では増加傾向にあるようです。岡山県内でも患者報告数は増えており、インフルエンザ警報が発令されました。保健だよりでお知らせしていますように次のことに気をつけて予防・流行の拡大防止をお願いいたします。

- 1 外から帰ったら、流水と石けんで手を洗い、うがいをしましょう。
- 2 せき・くしゃみが出たら、マスクを着用しましょう。
- 3 睡眠をしっかりとり、バランスよくしっかり食べて体力をつけましょう。
- 4 外出をさけ、人ごみへ行かないようにしましょう
- 5 症状などからインフルエンザが疑われる場合は、重症化や他の人への感染予防のため、早めに医療機関を受診しましょう。



安全な学校

1月の中旬、福岡県の小学校において体育の授業中、4年生の男子児童が倒れたゴールの下敷きになり首や肩を挟まれ病院に搬送後、亡くなるという事故がありました。ゴールが事故当時、固定されていなかったということです。

神内小学校では、施設・遊具等の点検は毎月10日を安全の日と決めて教職員が分担して行い、不備が発見されるとすぐに修繕し、安全に使えるよう整備をしています。また、遊具の正しい使い方についても発達段階に応じた指導をしています。来校された際、何かお気づきがありましたら教えてください。



放課後、元気に遊ぶ子どもたち

—6年生が卒業前に大切な学習をしました—

租税教室（1月20日）

井笠法人会女性部と笠岡商工会議所の方を講師に迎えて税金の学習をしました。



税金は50種類ぐらいあり、

みんなが力を合わせてよい社会をつくるためにあることやどのように使っていけばよいか考えられるようになっていかないといけないこと等を学びました。小学校で6年間学ぶのに1人あたり約500万円が使われていることにはびっくりしていました。

薬物乱用防止教室（1月25日）

笠岡警察署生活安全課の方を講師に迎えて薬物を使うように誘いの魔の手が伸びてきた時、はっきりと断る力をつけることを目標に学習をしました。



薬物の種類や販売方法、また、誘い方、薬物の害等を詳しくDVDを見たり、話を聞いたりして学びました。学習の最後には、誘われた時、どのように断るか一人一人断り方を考えて記述することができました。